広報

HYUGA
ひゅうが

5 No.588
2004
平成16年5月1日発行

■日向ぷらっとバスのダイヤ改正
幡浦常石地区まで路線を延長

■市政の動き
平成16年度日向市当初予算のお知らせ、日向市長選挙投票結果、日向市消防団新旧部長会など

■まちの話題
主婦業と学業の両立を、とれたてマンゴーいかが、練習帆船日本丸が細島港に入港など

■インフォメーション
税証明が必要なかたへ、日向ひょっとこ夏祭りの開催日が決定、市営住宅の入居者募集、ひまわり塾で学びませんかなど

日向市のホームページで広報ひゅうががご覧になれます。
http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/

保存版　ぷらっとバス時刻表

東路線

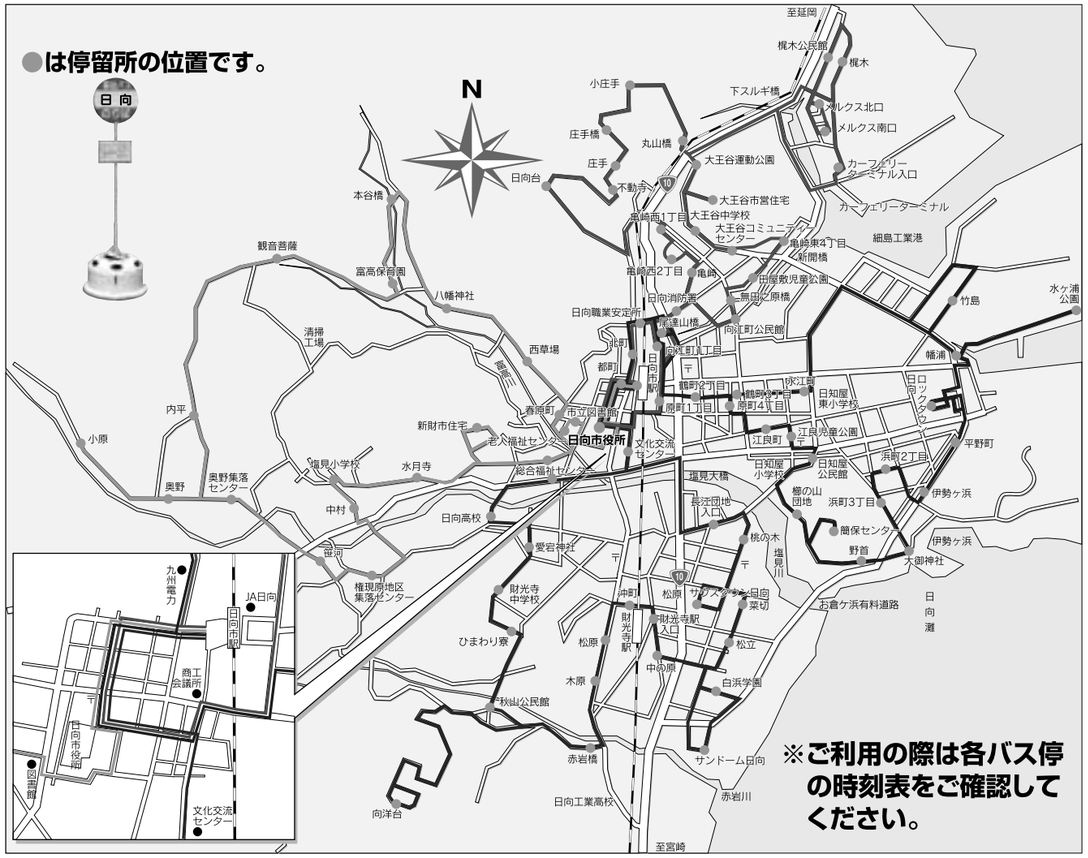
東路線右回り			
停留所名	１便	３便	５便
日向市駅	8:30	12:30	16:30
都町	8:31	12:31	16:31
日向市役所	8:33	12:33	16:33
原町１丁目	8:36	12:36	16:36
鶴町２丁目	8:38	12:38	16:38
鶴町３丁目	8:39	12:39	16:39
永江町	8:40	12:40	16:40
竹島	8:46	12:46	16:46
幡浦	8:48	12:48	16:48
水ヶ浦公園	8:52	12:52	16:52
ロックタウン日向	8:59	12:59	16:59
平野町	9:01	13:01	17:01
伊勢ヶ浜	9:02	13:02	17:02
浜町２丁目	9:04	13:04	17:04
浜町３丁目	9:05	13:05	17:05
大御神社	9:06	13:06	17:06
野首	9:07	13:07	17:07
簡保センター	9:10	13:10	17:10
櫛の山団地	9:11	13:11	17:11
日知屋公民館	9:13	13:13	17:13
江良児童公園	9:14	13:14	17:14
江良町	9:15	13:15	17:15
原町４丁目	9:16	13:16	17:16
鶴町２丁目	9:17	13:17	17:17
原町１丁目	9:19	13:19	17:19
向江町1丁目	9:20	13:20	17:20
尾達山橋	9:21	13:21	17:21
日向職業安定所	9:22	13:22	17:22
北町	9:24	13:24	17:24
日向市駅	9:25	13:25	17:25

東路線左回り			
停留所名	２便	４便	
日向市駅	10:30	14:30	
北町	10:31	14:31	
日向職業安定所	10:33	14:33	
原町１丁目	10:35	14:35	
鶴町２丁目	10:37	14:37	
原町４丁目	10:38	14:38	
江良町	10:39	14:39	
江良児童公園	10:40	14:40	
日知屋公民館	10:41	14:41	
櫛の山団地	10:43	14:43	
簡保センター	10:45	14:45	
野首	10:47	14:47	
大御神社	10:48	14:48	
浜町３丁目	10:49	14:49	
浜町２丁目	10:50	14:50	
伊勢ヶ浜	10:52	14:52	
平野町	10:53	14:53	
ロックタウン日向	10:55	14:55	
水ヶ浦公園	11:02	15:02	
幡浦	11:07	15:07	
竹島	11:09	15:09	
永江町	11:15	15:15	
鶴町３丁目	11:16	15:16	
鶴町２丁目	11:17	15:17	
原町１丁目	11:19	15:19	
日向市役所	11:22	15:22	
都町	11:24	15:24	
日向市駅	11:25	15:25	

西路線

西路線左回り			
停留所名	１便	３便	５便
日向市駅	7:30	11:30	15:30
都町	7:31	11:31	15:31
日向市役所	7:33	11:33	15:33
市立図書館	7:35	11:35	15:35
老人福祉センター	7:36	11:36	15:36
春原町	7:37	11:37	15:37
西草場	7:38	11:38	15:38
八幡神社	7:40	11:40	15:40
本谷橋	7:43	11:43	15:43
富高保育園	7:44	11:44	15:44
観音菩薩	7:46	11:46	15:46
内平	7:51	11:51	15:51
奥野	7:54	11:54	15:54
小原	7:58	11:58	15:58
奥野集落センター	8:03	12:03	16:03
笹河	8:05	12:05	16:05
権現原地区集落センター	8:06	12:06	16:06
中村	8:08	12:08	16:08
塩見小学校	8:09	12:09	16:09
水月寺	8:11	12:11	16:11
新財市住宅	8:14	12:14	16:14
総合福祉センター	8:16	12:16	16:16
老人福祉センター	8:18	12:18	16:18
市立図書館	8:19	12:19	16:19
日向市役所	8:21	12:21	16:21
都町	8:23	12:23	16:23
日向市駅	8:24	12:24	16:24

西路線右回り			
停留所名	２便	４便	
日向市駅	9:30	13:30	
都町	9:31	13:31	
日向市役所	9:33	13:33	
市立図書館	9:35	13:35	
老人福祉センター	9:36	13:36	
総合福祉センター	9:38	13:38	
新財市住宅	9:41	13:41	
水月寺	9:44	13:44	
塩見小学校	9:46	13:46	
中村	9:47	13:47	
権現原地区集落センター	9:48	13:48	
笹河	9:49	13:49	
奥野集落センター	9:51	13:51	
奥野	9:52	13:52	
小原	9:56	13:56	
内平	10:03	14:03	
観音菩薩	10:08	14:08	
富高保育園	10:10	14:10	
本谷橋	10:11	14:11	
八幡神社	10:14	14:14	
西草場	10:16	14:16	
春原町	10:17	14:17	
老人福祉センター	10:18	14:18	
市立図書館	10:19	14:19	
日向市役所	10:21	14:21	
都町	10:23	14:23	
日向市駅	10:24	14:24	



日向ぷらっとバスのダイヤ改正

幡浦常石地区まで路線を延長

ぷらっとバス（ふれあい福祉バス）の運行路線とダイヤを、4月1日から変更・改正しました。

今回の見直しは、「ふれあい福祉バス利用促進協議会」で、アンケート調査の結果や市民の皆さんの要望等を参考にして、分かりやすく・利用しやすいようにと検討を重ねたものです。

改正の主な内容は、次のとおりです。

①東路線において幡浦常石地区（水ケ浦公園バス停）まで路線延長を行いました。

②亀崎地区は、北路線のみ運行としました。

③西路線において、すべての便で小原折り返し、奥野集落センター経由運行としました。

●運賃

・おとな　乗車ごとに２００円（中学生以上）

・子ども　乗車ごとに１００円（小学生）

・幼児　無料（保護者同伴）

※身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳をお持ちのかたは、運賃の半額、また、手帳をお持ちのかたで、１人で乗車できないかたの付添人は無料です。

▽乗り換え乗車券

他の路線に乗り換えて目的地へ行く場合は、１回の乗車につき当日限りの「乗り換え乗車券」を発行します。

●フリー乗車区間

各路線ごとに手を上げればバスが停車する区間を設けています。

ぷらっとバスはだれでも気軽に乗ることができます。外出するときの交通手段の一つとして、ぜひご利用ください。

詳しくは、市が運行を委託する㈲ひまわりタクシーへお問い合わせください（☎52―００３８）。

保存版　ぷらっとバス時刻表

南路線

南路線左回り

停留所名	1便	3便	5便
日向市駅	7:30	11:30	15:30
都町	7:31	11:31	15:31
日向市役所	7:33	11:33	15:33
文化交流センター	7:35	11:35	15:35
総合福祉センター	7:38	11:38	15:38
日向高校	7:40	11:40	15:40
愛宕神社	7:41	11:41	15:41
財光寺中学校	7:42	11:42	15:42
ひまわり寮	7:43	11:43	15:43
秋山公民館	7:45	11:45	15:45
向洋台	7:50	11:50	15:50
赤岩橋	7:56	11:56	15:56
木原	7:57	11:57	15:57
松原	7:58	11:58	15:58
沖町	7:59	11:59	15:59
財光寺駅入口	8:00	12:00	16:00
中の原	8:01	12:01	16:01
サンドーム日向	8:06	12:06	16:06
白浜学園	8:07	12:07	16:07
松立	8:09	12:09	16:09
菜切	8:10	12:10	16:10
サウスタウン日向	8:12	12:12	16:12
桃の木	8:14	12:14	16:14
長江団地入口	8:15	12:15	16:15
文化交流センター	8:19	12:19	16:19
日向市役所	8:21	12:21	16:21
都町	8:23	12:23	16:23
日向市駅	8:24	12:24	16:24

南路線右回り

停留所名	2便	4便
日向市駅	9:30	13:30
都町	9:31	13:31
日向市役所	9:33	13:33
文化交流センター	9:35	13:35
長江団地入口	9:39	13:39
桃の木	9:40	13:40
サウスタウン日向	9:42	13:42
菜切	9:44	13:44
松立	9:45	13:45
サンドーム日向	9:49	13:49
白浜学園	9:50	13:50
中の原	9:53	13:53
財光寺駅入口	9:54	13:54
沖町	9:55	13:55
松原	9:56	13:56
木原	9:57	13:57
赤岩橋	9:58	13:58
向洋台	10:04	14:04
秋山公民館	10:09	14:09
ひまわり寮	10:11	14:11
財光寺中学校	10:12	14:12
愛宕神社	10:13	14:13
日向高校	10:14	14:14
総合福祉センター	10:16	14:16
文化交流センター	10:19	14:19
日向市役所	10:21	14:21
都町	10:23	14:23
日向市駅	10:24	14:24

北路線

北路線右回り

停留所名	1便	3便	5便
日向市駅	8:30	12:30	16:30
北町	8:31	12:31	16:31
日向職業安定所	8:33	12:33	16:33
向江町１丁目	8:35	12:35	16:35
尾達山橋	8:36	12:36	16:36
日向消防署	8:38	12:38	16:38
亀崎	8:39	12:39	16:39
亀崎西２丁目	8:40	12:40	16:40
亀崎西１丁目	8:41	12:41	16:41
日向台	8:44	12:44	16:44
不動寺	8:46	12:46	16:46
庄手	8:47	12:47	16:47
庄手橋	8:48	12:48	16:48
小庄手	8:49	12:49	16:49
丸山橋	8:50	12:50	16:50
カーフェリーターミナル入口	8:53	12:53	16:53
梶木	8:55	12:55	16:55
梶木公民館	8:58	12:58	16:58
メルクス北口	8:59	13:59	17:59
メルクス南口	9:00	13:00	17:00
大王谷運動公園	9:03	13:03	17:03
大王谷市営住宅	9:05	13:05	17:05
大王谷中学校	9:07	13:07	17:07
大王谷コミュニティセンター	9:08	13:08	17:08
亀崎東４丁目	9:09	13:09	17:09
田屋敷児童公園	9:11	13:11	17:11
無田之原橋	9:12	13:12	17:12
向江町公民館	9:13	13:13	17:13
日向消防署	9:14	13:14	17:14
尾達山橋	9:16	13:16	17:16
向江町１丁目	9:17	13:17	17:17
原町１丁目	9:19	13:19	17:19
日向市役所	9:22	13:22	17:22
都町	9:24	13:24	17:24
日向市駅	9:25	13:25	17:25

北路線左回り

停留所名	2便	4便
日向市駅	10:30	14:30
都町	10:31	14:31
日向市役所	10:33	14:33
原町１丁目	10:36	14:36
向江町１丁目	10:38	14:38
尾達山橋	10:39	14:39
日向消防署	10:41	14:41
向江町公民館	10:42	14:42
無田之原橋	10:43	14:43
田屋敷児童公園	10:44	14:44
亀崎東４丁目	10:46	14:46
大王谷コミュニティセンター	10:47	14:47
大王谷中学校	10:48	14:48
大王谷市営住宅	10:50	14:50
大王谷運動公園	10:52	14:52
カーフェリーターミナル入口	10:55	14:55
梶木	10:57	14:57
梶木公民館	11:00	15:00
メルクス北口	11:01	15:01
メルクス南口	11:02	15:02
丸山橋	11:05	15:05
小庄手	11:06	15:06
庄手橋	11:07	15:07
庄手	11:08	15:08
不動寺	11:09	15:09
日向台	11:11	15:11
亀崎西１丁目	11:14	15:14
亀崎西２丁目	11:15	15:15
亀崎	11:16	15:16
日向消防署	11:17	15:17
向江町１丁目	11:19	15:19
尾達山橋	11:20	15:20
日向職業安定所	11:21	15:21
北町	11:23	15:23
日向市駅	11:24	15:24

平成16年度 市の当初予算のお知らせ

ここでは、一般会計の歳入、歳出についての当初予算をお知らせします。

平成16年度の当初予算は、市長選挙を控えていたために、継続事業を中心とする予算（骨格予算）となっています。

地方交付税が前年度比6・1％の大幅減

歳入は、国庫補助負担金の一般財源化に伴う税源移譲として「所得譲与税」が新たに財源措置されたものの、市税が対前年度比0・4％の微増にとどまっている反面、地方交付税が国の進める見直しにより、対前年度比6・1％と大幅な減となり、地方債依存度については対前年度比0・7ポイント増の14・6％となりました。

投資的経費が対前年度比24・9％の減

歳出では、義務的経費のうち、人件費が減少したものの、減税補てん債の借り換え（6億86百万円）等により公債費が対前年度比で30・9％の大幅増となり、全体では対前年度比6・5％の増となっています。

任意的経費は、物件費、積立金が減少した反面、繰出金が対前年度比7・1％の増となっています。

投資的経費は、「骨格予算」に伴って、新規の普通建設事業を当初予算において見送ったことから対前年度比24・9％の大幅減となりました。

第9回健康まつり

～健康は、笑顔で、楽しく、元気よく～

●**日時**　6月20日（日）午前10時～午後4時

●**会場**　日向市文化交流センター

・こころの健康に関する講演会
・ダンス等発表会
・各種健康相談コーナー
・フッ素塗布（小学校低学年まで）
・おたのしみコーナー

など、盛りだくさんの内容です。ご家族お揃いでご参加ください。

●**問い合わせ**　健康まつり実行委員会事務局（☎内線2184）まで。

一般会計の主な事業

総務費

●予算説明書発行事業

平易な解説で編集する予算説明書を新たに発行します。

●平和推進事業

小中学校において、被爆体験者による講話を行います。

民生費

●「地域福祉計画」策定事業

地域において必要な福祉サービスやその解決に向けた施策を計画し、地域福祉の推進を図ります。

衛生費

●資源回収事業

市内全域のペットボトルの回収事業を開始します。

農林水産業費

●農業施設設置促進対策（就労条件整備）事業

野菜果樹栽培による農業振興・ハウス関連資材購入に対する支援を行います。

商工費

●中小企業特別融資事業

中小企業者に対する事業資金の融資を円滑にし中小企業の育成・振興を図ります。

土木費

●日向市駅周辺土地区画整理事業

商業集団化事業及び鉄道高架事業の進捗（ちょく）を図るため駅周辺地区の建物移転を行います。

消防費

●救急体制の強化に要する経費

救急救命士を養成し傷病者の救命率の向上を目指します。

教育費

●英語指導助手の配置に要する経費

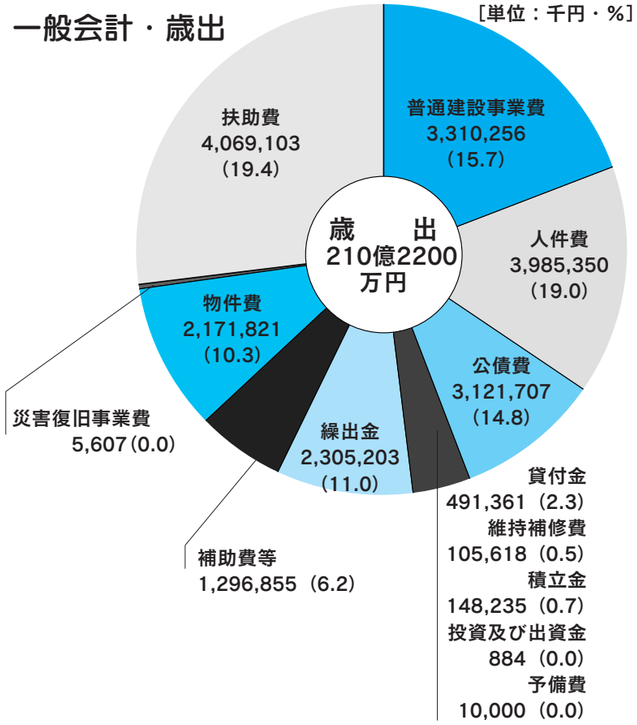
ＡＬＴに替わり日向市在住の外国人を採用し、より細やかな英語教育を推進します。

●小中学校空調整備事業

各小中学校の職員室・校長室・保健室・事務室・図書室の冷暖房化を年次的に行います。

一般会計・歳出

［単位：千円・％］



●お金の使いみちは（1人あたり）

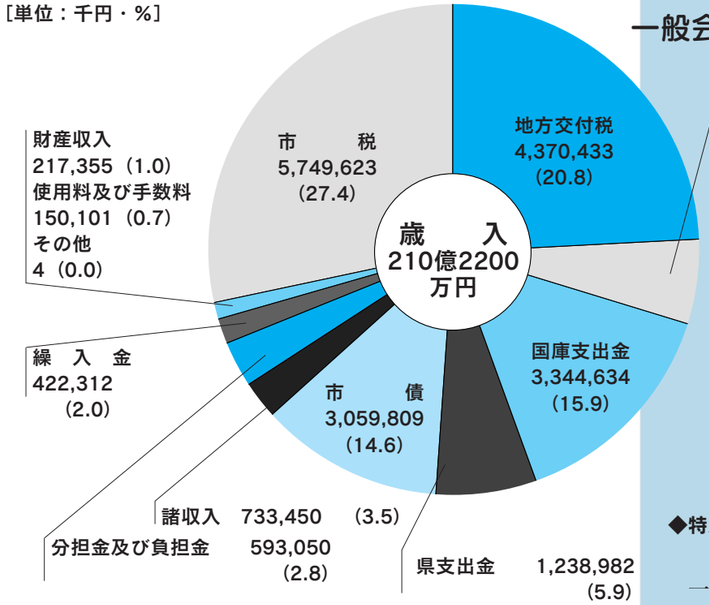
平成16年4月1日現在人口　58,882人

357,020円

●民生費	102,642円	福祉や保育所の運営などに使う
●土木費	71,838円	道路・公園の建設、河川の維持に使う
●公債費	53,017円	国や金融機関から借りたお金を返すお金
●総務費	32,130円	市の事務や市の財産管理に使う
●教育費	30,097円	小中学校教育や社会教育、体育事業に使う
●衛生費	27,049円	保健、衛生、環境業務などに使う
●農林水産業費	11,761円	農林水産業の振興などに使う
●商工費	10,887円	商工業の振興や企業誘致に使う（観光費含む）
●消防費	12,362円	防災や災害時の活動に使う
●議会費	3,980円	議会活動に使う
●労働費	992円	雇用対策に使う
●災害復旧費	95円	災害復旧に使う
●予備費	170円	当初予算にないもので支出の必要がある場合に使う
●合計	357,020円	日向市民１人あたりの一般会計予算額

一般会計・歳入

［単位：千円・％］



地方消費税交付金
506,997（2.4）
地方譲与税
337,782（1.6）
自動車取得税交付金
71,563（0.3）
利子割交付金
27,300（0.1）
地方特例交付金
182,603（0.9）
交通安全対策特別交付金
16,000（0.1）
配当割交付金
1（0.0）
株式等譲渡所得割交付金
1（0.0）

■自主財源・依存財源の内訳（単位：千円）

●**自主財源**　7,865,895　37.4％

自治体が自らの機能により自主的に収入しうる財源です（市税、財産収入、手数料、分担金及び負担金など）。

●**依存財源**　13,156,105　62.6％

国や県から地方公共団体に交付されるものです（地方交付税、国庫支出金、県支出金など）。

▼用語チェック▲

●**市債**　大規模な事業を行うときなど、国や金融機関などから借り入れるお金

●**扶助費**　老人福祉法等に基づき、被扶助者に対して支給する経費

●**公債費**　市が、国や金融機関などから借りたお金を返すための経費

●**積立金**　公共施設の整備や福祉事業、文化・スポーツ振興など、今後予想される支出（歳出）に対して積み立てるお金

●**繰出金**　一般会計と特別会計、または特別会計相互間において支出される経費

●**補助費等**　他の地方公共団体への負担金や民間団体等へ交付される補助金など

●**物件費**　人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の市が支出する消費的性質の経費

●**普通建設事業費**　道路や学校など公共施設の新増設事業に要する投資的経費

◆特別会計

170億4700万円

一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般会計と区別して、個別に処理するための会計です。今年度は、簡易給水事業が加わり、全体で15の特別会計となっています。

●公営住宅事業	3億4700万円
●住宅新築資金等貸付事業	550万円
●財光寺南土地区画整理事業	1億7200万円
●財光寺南第2土地区画整理事業	4100万円
●用地取得事業	1億1200万円
●細島東部住環境整備事業	3400万円
●城山墓園事業	550万円
●簡易水道事業	1050万円
●簡易給水事業	150万円
●下水道事業	25億6900万円
●農業集落排水事業	2700万円
●国民健康保険事業	58億6000万円
●介護保険事業	28億3300万円
●日向入郷地域介護認定審査事業	4400万円
●老人保健事業	49億8500万円

◆企業会計（水道事業）

19億5282万7000円

地方公営企業法の全部または一部の適用を受ける公営企業会計のことです。日向市では、水道事業会計がこれにあたります。

特別会計及び企業会計の総額は189億9982万7000円で、平成15年度と比較して2億3678万3000円の減となっています。

第15代日向市長に

黒木健二さんが当選

●投票率は64.59パーセント

※表中の「前回」とは、平成12年３月19日執行の日向市長選挙を指します。

後藤選挙管理委員会委員長から当選証書を受ける黒木さん

任期満了に伴う日向市長選挙が３月14日告示、同21日に投票が行われました。その結果、第15代日向市長に黒木健二さん（61歳）が当選しました。

市の将来を任せる人を選ぶ選挙

今回の市長選挙は、３月14日に告示され、２人が立候補。活発な選挙戦が、７日間にわたって繰り広げられました。

投票日は３月21日、市内39か所の投票所で午前７時から一斉に始まりましたが、日向市の将来を任せる人を選ぶ大事な選挙とあって、開票前から大勢の参観者が開票所に詰めかけました。

迅速に行われた開票の結果、第15代日向市長に黒木健二さんが当選。新市長の任期は、平成16年３月31日から４年後の平成20年３月30日までです。

豊富な行政経験で６万市民の期待にこたえて

市長選挙の当選証書付与式は３月23日、市役所２階の委員会室で行われ、後藤恵選挙管理委員会委員長から第15代日向市長に選ばれた黒木健二さんに当選証書が手渡されました。

付与式で後藤委員長は、「これまでの豊富な行政経験を生かし、６万市民の期待にこたえてほしい」とあいさつしました。

た。各投票所ごとの投票率は、別表のとおりです。今回から「期日前投票制度」が導入されたことから、各投票所ごとの投票率は低くなっています。

開票は、午後９時すぎから始まりましたが、日向市の将来を任せる人を選ぶ大事な選挙とあって、開票前から大勢の参観者が開票所に詰めかけました。

迅速に行われた開票の結果、第15代日向市長に黒木健二さんが当選。新市長の任期は、平成16年３月31日から４年後の平成20年３月30日までです。

投票所別当日有権者数及び投票率

投　票　所	当日有権者数	投票者数	投票率％
日向市体育センター	2,596	1,303	50.19
下原町公民館	2,515	1,320	52.49
日知屋公民館	1,820	1,027	56.43
永江公民館	1,098	620	56.47
曽根公民館	2,464	1,406	57.06
堀一方公民館	3,554	2,083	58.61
細島公民館	871	504	57.86
細島地区コミュニティセンター	1,083	623	57.53
幡浦公民館	494	286	57.89
亀崎中区公民館	2,090	1,017	48.66
大王谷コミュニティセンター	974	509	52.26
大王谷公民館	847	480	56.67
梶木公民館	734	446	60.76
庄手公民館	1,356	686	50.59
北町１区公民館	2,538	1,369	53.94
日向市総合福祉センター	2,234	1,163	52.06
本谷営農研修センター	412	255	61.89
西川内営農研修センター	187	119	63.64
中村公民館	676	438	64.79
奥野集落センター	601	438	72.88
永田地区集落センター	358	236	65.92
山下公民館	1,111	510	45.90
往還区公民館	2,644	1,481	56.01
比良コミュニティセンター	2,366	1,254	53.00
松原公民館	1,608	830	51.62
財光寺南地区まちづくり事務所	1,554	854	54.95
切島山２区公民館	2,073	1,057	50.99
秋山公民館	737	427	57.94
曙地区集落センター	593	343	57.84
南日向コミュニティセンター	1,258	765	60.81
籾木地区集落センター	156	128	82.05
鵜毛公民館	199	150	75.38
幸脇公民館	558	394	70.61
飯谷地区集落センター	107	90	84.11
余瀬営農研修センター	93	72	77.42
美々津公民館	831	500	60.17
美々津老人福祉センター	498	318	63.86
高松公民館	650	477	73.38
田の原営農研修センター	135	114	84.44
期日前投票所		4,053	
合　計	46,673	30,145	64.59
※前　回	45,531	31,838	69.93

新旧部長会であらたな団結を誓う

日向市消防本部および日向市消防団は４月１日、平成16年度新旧部長会を開きました。

辞令交付式では、日高繁憲消防団長から今年度新たに任命された副団長、分団長、副分団長、部長および新入団員に辞令が交付されました。

また、平成15年度日本消防協会からの表彰伝達披露もありました。

辞令交付を受けた団員は次のとおりです（部長以上敬称略）。

▽**団長**
日高繁憲（新任）

▽**副団長**
廣川　清
藤宗和史
世良忠士

▽**分団長**
第１分団分団長　帆足武男
第２分団分団長　和田和夫
第３分団分団長　松葉徳三
第４分団分団長　富井秋生
第５分団分団長　黒木　誠
第６分団分団長　松本秀博
第７分団分団長　岡本誠吾
第８分団分団長　黒木幸男

▽**副分団長**
副分団長　黒木　勇

▽**部長**

▽**１分団**
１部部長　河野剛一
２部部長　河野　隆
11部部長　河野　亨

▽**２分団**
６部部長　中瀬雄二
７部部長　山本武志
14部部長　日高　誠
32部部長　江藤隆二

▽**３分団**
８部部長　片田正人
９部部長　米良照彦
10部部長　是澤昌宏

▽**４分団**
４部部長　菊池修司
15部部長　木田和美
34部部長　六角航三
35部部長　治田弘則
36部部長　赤木明浩
37部部長　赤木幸徳

▽**５分団**
16部部長　松葉進一
18部部長　黒木輝美

▽**６分団**
20部部長　土屋健志
38部部長　黒木優二

▽**７分団**
22部部長　橋口昌孝
24部部長　神野孝一
26部部長　長野　優
27部部長　黒木益市

▽**８分団**
28部部長　黒木民男
30部部長　黒木正志

▽**女性部**
女性部部長　甲斐好子

表彰伝達披露
平成15年度日本消防協会表彰

▽**功績章**
前第７分団長　原田　勇

▽**精績章**
副団長　世良忠士

▽**勤続章**
前副団長　黒木峰男

名誉市民の功績をしのぶ

名誉市民の功績をしのぶ日向市名誉市民顕彰式が４月１日、市庁舎前広場でありました。市制施行40周年を記念して平成３年度から毎年開いています。

式は、名誉市民の遺族をはじめ市長、県議会議員、市議会議員、区長公民館長などが出席。顕彰碑に全員で黙とうを捧げた後、それぞれの代表者が献花し功績をたたえ、今後の市政の発展を誓いました。

日向市の名誉市民は、故三尾良次郎さん（初・２代市長）、故藤井満義さん（３・４代市長）、故青木市蔵さん（初～４代議長）、故児玉袈裟雄さん（５～７代市長）の４人の方々です。

練習帆船 日本丸が細島港に入港

練習帆船日本丸が4月16日、細島港に入港しました。

全長110メートル、2570トン。マストの高さは海面から約50メートルで、総帆数は36枚を数えます。独立行政法人・航海訓練所が所有する、優美な帆船です。

4月17日、マストに帆を張るセールドリルが始まると多くの市民が見守るなか、次々に美しい帆が張られていきました。

18日には、船内を見学できる一般公開もありました。

細島港は、県、市が九州における物流の扇の要と位置づけている重要港湾です。

取材ノート

「海の貴婦人」として親しまれている日本丸が、今年も細島港に入港し、その美しい姿でファンを魅了した。すべての帆を張った姿は、間近ではめったに見ることはできない。高級機を携えたカメラマンの姿も多かったが、カメラ付き携帯電話で気軽に撮影する人もいて、対照的だった。

■ボランティア総会を開く

平成16年度日向市ボランティア連絡協議会総会が4月4日、日向市総合福祉センターでありました。市内のボランティア団体は小・中学、高校生から一般までの49団体。個人では28人のほか、地域見守りボランティアなど約700人を超える登録があります。総会後は、役員や各グループの会長の紹介がありました。

■主婦業と学業の両立を

本町にある放送大学宮崎学習センターの平成16年度第1学期入学者の集いが4月4日、中央公民館でありました。入学者を代表して、教養学部生、菊澤和子さん（市内在住：22歳）が「主婦業と学業を両立させて頑張りたい」とあいさつ。この後オリエンテーションで大学の概要説明やサークルの紹介などがありました。

■とれたてマンゴーいかが

日向マンゴーの出荷時期を迎えて塩見のマンゴー生産農家の青年たちが4月15日、化粧箱入りマンゴー（1キロ）を黒木市長に届けました。今年も実の付きが良く品質も上々。厳しい検査を経て「太陽のタマゴ」ブランドとして7月中ごろまで出荷が続きます。県内はもとより東京、大阪で贈答用として好評です。

■自分なりの風景を描いて

ブルーベリーなど9種類の花でつくるハンギングバスケット講習会が4月17日、日向サンパーク温泉イベント広場でありました。午前、午後2回で計23人が受講。市内のガーデニング愛好者グループ、フラワー燦（サン）の人たちが補助。講師の塩満啓蔵さん（延岡市：73歳）は「自分なりの風景を描いて」と指導していました。

Voice

がんばっちょるよ 日向人

Profile

輝太鼓（日向市のメンバー）
太鼓をたたくと元気がでる

輝太鼓（かがやきだいこ）（日向連絡員、成合均さん：色変ひまわりの会）
視覚障害者でつくる和太鼓愛好会。練習場など協力の申出先は連絡員、成合さんまで（☎52－2894）。

成合均さん（写真中央）たち視覚障害者11人は、宮崎、佐土原、日向の3グループで和太鼓愛好会を作り、県立宮崎盲学校で練習している。輝太鼓というグループだ。宮崎市の和太鼓グループの団員から指導を受けて、その腕を磨きあっている。

和太鼓の練習は大きな音が出るのが悩みだ。迷惑がられて練習場が簡単に見つからないからだ。宮崎盲学校では、思う存分練習できる。しかし、盲学校へ練習に行くときの交通手段は、電車か日向市社会福祉協議会のバスに限られる上、ヘルパーの介助が必須。行く回数も限られるので、専ら練習場はそれぞれの自宅。桶でつくった手作り太鼓での練習が中心になる。ヒントはある和太鼓グループについてのテレビ放送だった。桶の底にゴム板を貼り、消音させた手作り太鼓で練習していると知り、それを参考にしている。市内にも、できることなら、みんなで集まって思い切り太鼓がたたける練習場が欲しい。成合さんは「太鼓をたたいていると元気が出てくるんです。ストレスも発散できて、幸せです」と話す。

介助があっても、外出は不安になる。中途で視力を失った場合、なおさら勇気がいるそうだ。市内のすべての場所が障害者にとってバリアフリーならよいのだが、現実は違う。視覚障害者には、ちょっとした段差でも危険極まりない。家に引きこもりになりがちな視覚障害者も多いと聞いた。

しかし、「輝太鼓」という生きがいを見つけた成合さんたちは、生き生きとしていて意欲を感じる。引きこもりがちだった人も、太鼓を始めてから明るく前向きになったそうだ。成合さんは、「腕を磨いて、いつか皆さんに演奏を披露したいですね」とこれからの夢を語り、満面の笑顔を見せた。

月刊クレイグ

International Exchange

G'day Mate!

クレイグ・クレイカー
オーストラリア出身
日向市国際交流員
Profile

アボリジニ（オーストラリアの先住民）の歴史 ②

1788年、イギリスがオーストラリアを植民地化して、アボリジニの生活は一気に変化し、ひどい扱いを受けました。

当初、イギリスの植民地開拓者がアボリジニ絶滅政策をとり、毒殺や、虐殺でアボリジニの人口は減少しました。絶滅が難しいと分かると1890年代には多くのアボリジニが低賃金労働者として強制労働させられたのです。1910～1970年代には、アボリジニの文化や言語を消滅するために、政府政策のもと、約10万人の子供が親元から強制的に引き離されました。こういった子供は、当時ほとんど5歳未満で、今日「盗まれた世代」として知られています。

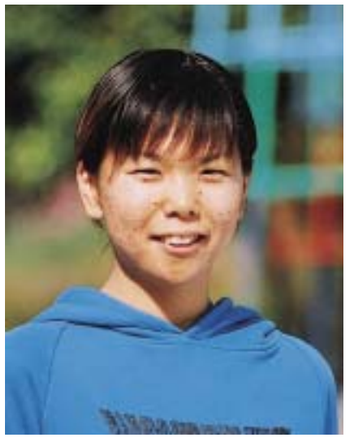
彼らは、教会や州立施設で育てられ、生活環境がひどく教育を受ける機会もあまりありませんでした。しかし、1970年代から政府が抜本的改革を行い、「多文化社会」という政策を実施しました。それ以来、人種差別に対して政府が厳しい措置をとっています。

今のところ、政府は過去の行為に対しては「遺憾」であるが「謝罪」はしないという姿勢をとっています。しかし、多文化社会ならば、謝罪をすべきだという運動が、国民から強く支持されるでしょう。

いきいき青春トーク

このコーナーでは、みなさんの近所の若者や職場のホープを紹介しています。紹介したい人がいましたら、市総務課（☎内線2234）までご連絡ください。なお、自薦、他薦は問いません。

ご連絡をいただいた人は、広報係が写真を撮りにうかがいます。



Profile

菊池　直子さん（25歳：高見橋通り）

ミニバレーで楽しく汗を流しています

松岡内科医院で看護師をして7年目になります。最近「アライブ」というミニバレーチームに入りました。毎週月曜日は、サンドーム日向で楽しく汗を流しています。バレーは素人―。皆さんとても優しくて、練習日が待ち遠しいですね。

情報伝言板

「情報伝言板」は、みなさんの自主的な活動を応援するコーナーです。サークル活動などの会員募集やイベントなどの情報をお寄せください。営利や政治・宗教活動を目的としたものはお断りします。

原稿は、毎月1日までに市総務課（☎内線2234）へ。ただし、紙面のスペースの関係上、掲載できない場合があります。

■ひまわり工業会セミナー

●とき　5月14日（金）午後6時開場／6時30分開演

●講師　青木豊彦さん（株式会社アオキ代表取締役、東大阪宇宙開発協同組合理事長）

●会場　日向市中央公民館

●演題　「夢を持たなあかん！技術屋の力で町を元気に」

●申込・問い合わせ　ひまわり工業会（日向中島鉄工所内☎52－7216）※入場整理券が必要です。

■ソフトバレーボール教室参加者募集

生涯スポーツ、競技スポーツとして、子どもから大人までだれでも気軽に楽しめるソフトバレーボールをやってみたい人を募集。楽しく汗を流しませんか？

●日時　平成16年6月、7月の毎週水曜日、午後7時30分～9時30分まで。

●場所　財光寺南小学校体育館

●参加資格　1人からでも参加できます。初心者から経験者まで、楽しく汗をかきたい人。

●申込先　石川まで（☎52－4263、曽根町3－18－4）。

●申込期限　5月31日（月）

おしらせ

国保加入者の皆さんへ

国保いきいき温泉健康づくり推進事業」を活用してみませんか！

平成16年3月から国保加入者を対象に日向サンパーク温泉を活用した健康づくり事業を実施しています。「温泉でいきいき健康づくり」、「温泉で心も体もリフレッシュ！」、国保加入者の皆さんの健康増進と元気な日向市づくりの推進に積極的な活用をお願いします。

①国保いきいき温泉施設利用助成事業

●対象者　保険税の滞納のない世帯の40歳以上の国保被保険者

●指定温泉施設　日向サンパーク温泉「お舟出の湯」

●温泉利用料助成　1人1回100円・年間12回まで助成

●助成券の申請先　健康管理課国民健康保険係（市役所庁舎1階）

●申請に必要なもの　国民健康保険証、印鑑

②国保健康づくりコーナーの設置　健康づくりや国民健康保険制度、医療費や疾病などについての情報を提供します。

③健康相談や健康教育の実施　保健師や看護師を定期的にサンパーク温泉に派遣します。日常の健康についての相談や団体等の学習の機会としてもご活用ください。

●問い合わせ　健康管理課国民健康保険係（☎内線2153）

5月は自動車税を納める月です

自動車税及び軽自動車税は、4月1日現在、宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者に課税されます。

納税義務者は、必ず5月31日（月）までに、お近くの金融機関、県税事務所、市税務課で自動車・軽自動車税を納めてください。もし、5月中旬までに納税通知書が届かないときは、お近くの県税事務所または税務課までご連絡ください。

なお、障害者のために使用する自動車については、一定の要件に該当する場合、5月31日までに申請すれば、自動車税が減免されることがあります。

●問い合わせ　日向県税事務所（☎52－4148）または税務課（☎内線2126）

税証明が必要なかたへ

納税証明や所得証明、課税証明、資産関係の証明など、税証明の交付申請ができるのは、本人または同一世帯の親族に限られています。これは税法で守秘義務が設けられていて、納税者のプライバシーを保護し、納税者を守るためです。

どうしても本人が税務窓口に来られない場合は委任者本人が作成した委任状が必要になります。法人関係の証明の場合も同様に、代表者以外の代理人からの申請には、代表者印（法人登録印）の押印された委任状が必要です。

●問い合わせ　税務課管理係（☎内線2124・2125）

日向ひょっとこ夏祭りの開催日決定

本市の夏の風物詩「2004第21回日向ひょっとこ夏祭り」を7月30日（金）、31日（土）に、中心市街地及び市役所前広場で開催いたします。

30日は夕刻から前夜祭、31日は全国の「ひょっとこ踊り愛好者」が集い、ひょっとこ踊りパレードを盛大に開催する予定です。

実行委員会では、6月初旬頃から参加者を受け付けます。ひょっとこ踊り発祥の地「日向」を全国に向けて情報発信し、元気な日向市をアピールするチャンスです！常連の皆さんはもちろん、初めてのかたも、より多くのご参加をお待ちしています。

●問い合わせ　日向ひょっとこ夏祭り実行委員会事務局（商業観光課内☎内線2636）

春の行政相談週間ご相談ください

5月17日（月）～23日（日）は、春の行政相談週間です。毎日の暮らしの中で、国などの仕事について、①苦情や困っていることがある、②制度や仕組みが分からない、③相談してみたが、説明に納得がいかない、④どこに相談したらよいか分からない、などがありましたら行政相談員にご相談ください。

●行政相談員　新名恵美子さん、河野サヱ子さん

●相談会場　推進ルーム「さんぴあ」（毎月第2・3金曜日、午前9時30分から12時）。

相談は、総務省宮崎行政評価事務所でも受け付けています。全国どこからでも同じ電話番号でかけられる行政苦情110番（☎0570－090110）をご利用ください。

統計調査などにご協力を

6月1日、事業所・企業統計調査、商業統計調査及びサービス業基本調査の3調査が同時に実施されます。この調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査で、その結果は商業の育成やサービス産業の振興等に関する諸施策の基礎資料となります。調査の対象はすべての民営の事業所です。5月下旬から調査員が各事業所にうかがいますのでご協力をお願いします。

●問い合わせ　企画課統計係（☎内線2213）

春のとしょかんまつり

図書館では、春の読書週間にちなんで「春のとしょかんまつり」を開催します。毎年恒例の「古本市」「おはなし会」「手作りコーナー」をはじめ、たくさんの楽しい企画を準備してお待ちしています。

●とき　5月8日（土）、午前9時～

●ところ　市立図書館

●時間・内容　9時～古本市／9時30分～1日図書館員任命式／10時～ブックラリー／11時～手作りコーナー／午後2時～おはなし会

※「突然紙しばい」は随時行います。

ぼしゅう

市営住宅の入居を希望するかたへ

市は、市営住宅の入居者を募集します。

▽申込書用紙配布及び説明

●期間　6月1日（火）～4日（金）

●場所　6月1日のみ日向市青少年ホーム1階会議室。以後、建設課管理係（南別館1階）

▽申込書受付

●期間　6月9日（水）締切

●場所　建設課管理係（南別館1階）

●抽選日　有資格者による公開抽選（6月中旬）

●申込資格　①市内に居住または勤務し、現在住宅に困っている人、②現に同居または同居しようとする親族（婚約者を含む）がある人、③収入基準（公営住宅法により計算した入居者及び同居親族の過去1年間の収入月額が、20万円以下であること）を満たす人。

●申込方法　申込書に①住民票謄本、②平成16年度（平成15年分）の所得証明書、給与所得者は過去1年間の給与収入証明書、自営業者は過去1年間の月別収支内訳書を添えて、建設課へ提出してください。

●問い合わせ　建設課管理係（☎内線2352）

ひまわり塾で学びませんか

日向市のまちづくりリーダー養成塾「日向市ひまわり塾」では、第12期の塾生を募集しています。毎月1回程度の講座や研修、国内視察研修旅行などを通して、まちづくりについて考えます。

●応募資格　①18歳～50歳までの人、②まちづくり活動に関心のある人、③1年間を通して参加できる人。

●応募方法　申込み用紙に必要事項を記入し、事務局（企画課内）に申し込んでください。申込み用紙は、事務局または市のホームページに用意しています。

●定員　10人程度

●応募期限　5月31日（月）

●問い合わせ　事務局（企画課市民活動推進係内☎内線2219）

あなたのまちづくりを応援します

市は、「ふるさと創生」の1億円を基金とし、「ひまわり」のように「明るく人情豊かな町・日向市」のまちづくりに取り組む団体・グループに、その活動費の一部を助成しています。

地域やグループで、「こんなことをやってみたい」と考えている皆さん。あなたのアイデアとわが町日向の宝物を生かして、魅力あるまちづくりに取り組んでみてはいかがでしょうか。

●募集要項

市内の構成員10人以上の市民活動団体やグループが行うまちづくり事業及び学習活動支援事業に活動費の助成を行います。

①まちづくり事業　対象経費の2分の1（50万円を限度）

②学習活動支援事業　講演、研修等の講師派遣経費（5万円を限度）

●申請に必要なもの　申請書、事業計画書、予算書、名簿、団体確認書

●申請の方法　必要書類を日向市ひまわり基金事業推進協議会（事務局企画課）に提出してください。

●締切　①は5月31日（月）②は随時受付です。

●助成金交付までのスケジュール　6月下旬／審査・ヒアリング、7月上旬／決定・認定証交付、助成金交付。

●申込・問い合わせ　日向市ひまわり基金事業推進協議会事務局（企画課市民活動推進係☎内線2219）

地域防災

■屋外にいた場合の行動

▽住宅街
ブロック塀や石塀、自動販売機、電線等からすぐに離れる。落下物があるので建物には近づかず広場のような場所へ避難する。

▽商店街・ビル街
その場に立ち止まらず頭を保護して近くの空地に避難（ガラスの破片、タイル等の危険物の落下からの回避がポイント）。

逃げる場所の判断を誤らない（落下の危険がなくても間口の広い木造の建物やビルの壁際へは決して避難しない）。垂れ下がった電線には近づかない。

▽電車等の車内
急停車する事もあるので吊革や手すりにつかまる。
途中で止まっても、非常コックを開けて勝手に車外に出たり窓から飛び出さない。

▽車を運転中
揺れを感じたら、徐々に速度を落とし道路左側に寄せてエンジンを切る。
揺れがおさまるまで車外に出ず、地震情報をカーラジオで聞く。車を離れる時は必ずキーをつけたまま、ドアロックもしない。

▽海岸・崖付近
速やかに高台等に避難し津波情報を聞く（解除されるまで海に近づかない）、崖を背にした家では崖から離れた部屋を生活の中心に。

消防署からのお知らせ
地震に備える

3月の出動件数

火災	3件
救急	189件
救助	5件

環境問題

■日豊海岸クリーン大作戦

日豊海岸のすばらしい自然を守り伝えていくため、市民総参加の清掃行動を、今年も左記の日程で実施いたします。

●**日時**　6月6日(日)、午前7時から2時間程度。
・少雨決行(朝6時30分に防災無線、花火で合図します)
・ごみ袋、軍手は準備します。
・集合場所、清掃範囲は、案内チラシでご確認ください。

■「環境フェスタ530（ごみゼロ）」

ごみの減量・リサイクル・ごみの発生抑制について考えてみませんか！
市は「環境フェスタ530」を次のとおり開催します。楽しい企画を用意していますので、ふるってご参加ください。

●**日時**　6月6日(日)、午前10時～午後3時
●**場所**　サンドーム日向
●**内容**
・リサイクルコーナー　フリーマーケットの出店者を募集しています。電話でご応募ください。
・古着コーナー　捨てるつもりだった、まだ着れそうな古着を持ってきてください。午後1時から自由に持ち帰りできます。
・ミニミニマーケット　一品だけでも特別ブースにて販売できます。
・作ってあそぼう遊々コーナー　リサイクルおもちゃ展示。ダンボールの家・牛乳パックのいす等を展示。
・リサイクル手作りおもちゃ作り　ペットボトル剣玉・牛乳パッチンを小学低学年で、トレーの舟・かまぼこ板貯金箱を小学高学年で作製。
・空き缶魚釣りゲーム　○×クイズを行います。豪華（？）景品プレゼント。
・展示コーナー
・小・中学生「ポスター」「書道」展
・エコカーの展示
・「3つの買い物運動」PRコーナー
・日向ごみ事情展
・その他
・腐葉土の配布　日向市で行っている「樹木せん定リサイクル」によるチッパーくず（お試しサイズ）を希望者先着順に進呈。

6月は環境月間です

■問い合わせ
環境整備課業務第1係
(☎内線2661・直通53―2256)

市民活動

■豊かな高齢社会を支える元気なシニアたち～高齢社会から豊齢社会へ～

このコーナーができて1年が経ちました。これまでは、市民活動や協働についての基本的な事柄をご紹介してきましたが、これからは具体的な協働事例をご紹介していきます。

事例第1号は、NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台（宮城県仙台市）の活動です。同会は、シニア世代が社会から単に支援を受けるだけではなく、自らが社会を支える担い手となるための環境づくりをすることにより、充実した高齢社会（豊齢社会）づくりを目指す目的で平成7年に発足しました。

以来、米国の高齢社会システムである“シニアセンター”をモデルにした「サロンわい・わい一番町」を拠点にして、宅老「ひだまり」の運営や高齢世帯向けの食事サービス「ぽけっと・はうす」の提供、インターネット教室などシニア世代のためのIT（情報技術）活用を支援するPCサロンの開設など、さまざまな活動を展開しています。

一方、病院ボランティア、観光ボランティア、杜の都の麻雀会議、結婚相談班などのユニークなグループが20近くあり、活発な活動をしています。また、日米シニアインターネットコミュニケーション実験や国際シンポジウムといった大きなイベント等も開催した経験があり、社会福祉、まちづくり、国際交流の分野で市民はもとより、マスコミや行政からも高い評価を受けています。

日本の社会では、加齢による“引退感覚”がまだまだ存在していますが、同会の活動は、シニア世代の力を生かせる分野が多く存在することを実証しています。

NPO法人
シニアのための
市民ネットワーク仙台
☎022-266-5650
ホームページアドレス
http://www.sendai-senior.org/rev1/index.htm

■問い合わせ
女性行政・市民活動推進室
(☎内線2218)

地域福祉

■福祉ボランティア福祉事業に助成

市は、福祉の向上、高齢者の健康づくり、生きがいづくりを図る福祉ボランティア活動や民間の福祉事業などに対し、最高30万円を助成します（団体等の運営資金は助成の対象外です）。

希望する団体等は、日向市うるおい福祉基金事業助成金交付申請書に事業計画書、収支予算書等を添付のうえ、5月31日（月）までに高齢者あんしん対策室・高齢者福祉係（市民健康管理センター内）へ提出してください。

詳しくは、高齢者あんしん対策室（☎内線2192）へ。

■日向市点訳奉仕員養成講座

●**日程**　平成16年5月26日（水）～平成17年3月23日（水）毎月第2第4水曜日
●**時間**　午前10時～12時
●**会場**　日向市総合福祉センター
●**講師**　山崎　ヒサエさん
●**受講料**　無料（ただしテキスト代1050円が必要）
●**申込・問い合わせ**　福祉事務所障害福祉係（☎内線2171）まで。

■日向市朗読奉仕員養成講座

●**日程**　平成16年5月22日（土）～平成16年12月11日（土）毎月第2土曜日
●**時間**　午前10時～12時
●**会場**　日向市文化交流センター小ホール2階
●**講師**　宮澤信雄さん（元NHKアナウンサー）。
●**受講料**　無料（ただしテキスト代1000円が必要）
●**申込・問い合わせ**　福祉事務所障害福祉係（☎内線2171）まで。

■介護教室を開きます・参加料は無料

介護の知識・技術を普及するため、教室を開きます。

●**講座**　一般講座・土曜介護教室（基礎・応用コース）・痴呆性高齢者介護教室
●**受講定員**　各講座20人程度
講座内容、日時などはお問い合わせください。
●**申込・問い合わせ**　県福祉総合センター（宮崎市原町2―22）、県介護実習・普及センター（☎0985―32―0160）
※参加料は無料です。

相談日程

■交通事故巡回相談
とき　5月21日（金）
10：30～14：30
ところ　中央公民館

■法律相談（要予約）
とき　5月27日（木）
10：00～15：00
ところ　中央公民館
☎52－2111）

■年金巡回相談
とき　5月12日（水）
10：00～15：00
ところ　青少年ホーム

■障害者相談
とき　5月9日（日）
10：00～12：00
ところ　障害者センター
☎52－5434）

■介護保険の説明会
とき　5月17日（月）
10：00～
ところ　健康管理センター
問い合わせ　高齢者あんしん対策室（☎内線2193）

■女性のための相談
①面接相談（毎週木曜日）
②電話相談（月、火、木、金）
☎55－1660）
とき　13：00～16：00
ところ　推進ルーム「さんぴあ」

■人権・行政相談
とき　5月6日（木）
10：00～15：00
ところ　南日向公民館

■無料税務相談（予約不要）
とき　5月21日（金）
10：00～15：00
ところ　中央公民館
問い合わせ　税務相談室宮崎分室（☎0985－24－9380）

■税の納期
軽自動車税（1期）

年金なんでもQ&A

Q. 私は学生ですが、国民年金保険料の納付書が届きました。納めないといけないのでしょうか。

A. 収入がなく、納付困難な学生には学生納付特例制度があります。
届出をして承認を受ければ、在学期間中の保険料が後払いできる仕組みです。学生証（在学証明書可）、印鑑を持って市民課年金係で手続きしてください。受付日の前月分から対象となりますので、4月分からのご希望であれば5月中に申請してください。また学生納付特例は年度毎に申請が必要となります。一部対象校でない場合もありますのでご注意ください。

健康家族

■「健康ひゅうが21計画」の募集

現在、食生活の乱れや運動不足などによる生活習慣病が問題になっており、わが国は健康を増進し、病気にならないように日頃から生活の中で予防していく「一次予防」に重点を置いた対策をすすめています。そこで、市は21世紀に向けて市民一人ひとりが健康で生き生きした生活を送ることができるように、平成25年度を目標年度にした「健康ひゅうが21計画」を策定しました。本計画では、計画の大きな柱を「健康は、笑顔で、楽しく、元気よく」とし、8つのテーマに分けて、個人・家族はもとより、地域や関係機関・団体が取り組む体制を示しています。

計画のテーマは、①食事・栄養、②体重コントロール、③休養・こころの健康、④たばこ、⑤アルコール、⑥歯の健康、⑦健康・健康診断、です。

(1) そこで、計画の趣旨や大きな柱、又は計画のテーマなどから〈健康なまちづくり〉が連想されるような「健康ひゅうが21計画」の標語、シンボルマーク（キャラクター）を募集しています。入選作品は、「健康ひゅうが21計画」推進会議や研修会への参加等です。健康づくりやその取り組みに関心がある市民を若干名募集します。

●応募資格　市内在住のかた又は日向市内に通勤、通学するかた。応募作品は、未発表のものに限ります。

●募集期限　6月18日（金）

●応募方法　標語・A4版用紙1枚または、郵便はがきに1人1句とその意味。シンボルマーク（カラー）A4版用紙1枚または、八つ切り画用紙1枚に1人1作品とその意味。右記に郵便番号・住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号をご記入の上、ご応募ください。

●審査等　（仮称）「健康ひゅうが21計画」推進会において審査をします。入選者には通知し、賞状並びに記念品を贈呈します。

なお、応募作品は、返却いたしません。入選作品の著作権は、市に帰属することになりますので、あらかじめご了承ください。

(2) 具体的に計画をすすめていくために（仮称）「健康ひゅうが21計画」推進会を発足します。内容は推進会議や研修会への参加等です。健康づくりやその取り組みに関心がある市民を若干名募集します。

●募集期限　6月10日（木）

●応募・申込・問い合わせ先
(1)、(2)とも日向市民健康管理センター（☎内線2182）。

すこやか広場

乳幼児健診

●3か月児健診
日時／5月14日(金)、28日(金)
対象／平成16年2月生まれ

●7か月児健診
日時／5月21日(金)
対象／平成15年10月生まれ

●1歳児健康相談
日時／5月18日(火)
対象／平成15年4月生まれ

●1歳6か月児健診
日時／5月27日(木)
対象／平成14年10月生まれ

●3歳児健診
日時／5月13日(木)
対象／平成12年10月生まれ

※受付時間は、7か月児・1歳6か月児／午後0時45分～1時30分、3か月児／午後1時～1時30分、1歳児／午前9時30分～10時です。母子健康手帳を忘れずに、市民健康管理センターへ。

河野　月南（るな）ちゃん
（比良町4）

すくすく教室

●日時　5月25日(火)　午後2時～午後3時30分

●対象　生後6か月までの乳児を育児中のお父さん、お母さん。

●内容
①栄養士との離乳食作り・試食
②体重測定・身長測定
③赤ちゃんの健康相談
④ママやパパ同士の交流会など。

●会場　市民健康管理センター

●持参するもの　母子健康手帳

大平　紗矢（さや）ちゃん
（梶木町2）

平野　夏羽（なつは）ちゃん
（新財市）

子育てサポート

日向市保育協議会
（☎53－5857）

5/6(木)～5/9（日）	**じょうずなほめ方**①ほめるときの基準②経過や心の動きを大切に③ほめ方のポイント
5/10(月)～5/16（日）	**赤ちゃんの食事**①大切なほ乳期②成長発達と特徴③離乳食への準備完了
5/17(月)～5/23（日）	**過保護と過干渉について考える**①過保護の4つのタイプ②過保護と過干渉の違い③過保護に育った子どもの問題点
5/24(月)～5/30（日）	**よい習慣への導き方**①学齢期前の良い習慣②良い学習・悪いくせ③良い習慣をつけるには

こちら編集室

▼最近、お昼休みに市役所の周りを歩いています。歩き始めて3分もたつと、ちょっと汗をかいて、とても気分がよくなってきますよ。心が軽くなるついでに、体重の方も軽くなってほしい――。▼さて、日向マンゴーの出荷が始まりました。〈K〉にも一切れ試食のチャンスが到来。厳しい品質検査を経て出荷されるだけあって、あまくておいしい日向マンゴーでしたよ。生産農家の青年たちの自信作です。▼最近では「私が育てました」と、生産者の名前や言葉を添えて店頭に並ぶ野菜や果物を見かけます。品質にたいする責任感、いいものを作ったという自負が伝わってきます。広報も「自信をもってお届けします」――そういって胸を張れる姿勢を常にもちたいですね。〈K〉

3月中の交通事故

人身事故	死亡	負傷者	物損事故
37件	0人	48人	86件
（+1）	（±0）	（−3）	（+3）

～止まって確認！無事故に挑戦～

日向市の人口と世帯（H16.4.1.現在）

人口	58,882	人	〈−240〉
男	27,693	人	〈−128〉
女	31,189	人	〈−112〉
世帯数	22,737	世帯	〈+30〉
転入	438人	転出	668人
出生	47人	死亡	57人
面積			117.56k㎡

日向市のホームページで広報ひゅうががご覧になれます。
http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/

広報
ひゅうが

COVER MESSAGE

願いが叶うという「クルスの海」。日向岬の一角に、昔は「十文字」今は「クルスの海」と呼ばれている不思議な場所がある・・・・。
３月28日に「クルスの海」展望所で開かれた結婚式。財光寺でサーフショップを営む海埜　士（あきら）さん（31歳）と麻子さん（31歳）は、平成９年に入籍。翌年には娘の日向（ひなた）ちゃん（５歳）を授かりました。今回、両親に結婚式を見てもらいたいと、このイベントに応募。たくさんの親戚や友人たちから祝福されて、「クルスの海」に向かってあらためて永遠の誓い―。二人揃って「最高に幸せです」と感想を話しました。

NO.588

●編集●
日向市役所総務課
〒883−8555　宮崎県日向市本町10番5号
☎0982−52−2111

●印刷●
㈲第一印刷

日向市ホームページ　http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/
この広報紙は再生紙を使用しています。